

答 申 概 要

令 和 4 年 3 月 7 日

千葉県ナイトタイムエコノミー推進審議会

令和３年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業として開催された、「STARLIGHT CAMPZ 2021」の実績報告につきまして、市からの諮問に基づき、令和４年３月２日に第５回千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会を開催し、事業者へのヒアリング及び審議を行いました。なお、当該事業につきましては、４開催の予定でしたが、荒天の影響を勘案し、１開催を中止としたため、令和３年１２月２３日に状況報告を受けております。

実績報告を確認し、慎重に審議を行った結果、来場者数を除く項目においては、概ね状況報告時の計画どおり実施されたものと認められます。なお、荒天の影響を勘案し、昭和の森における第２回開催が中止となりましたが、その他の開催については、緊急事態宣言の発出及び延長の影響を多分に受けながらも、延期をすることで無事に開催しました。

評価する点としては、特に、千葉市動物公園における開催については、動物への影響や来場者の安全対策など、様々な制約がある中で、施設管理者等との粘り強い調整により、動物園でキャンプを行うという全国でも類を見ない事業を実施できたこと。

また、千葉市ならではの特色のある千葉市動物公園と千葉市昭和の森の２箇所において、キャンプを基本としつつ、樹木へのライトアップや、大型スクリーンを設置し、屋外で映画上映を行ったほか、昭和の森における開催では、音楽と連動して打ち上げるミュージック花火を行うなど、普段の夜の公園とは異なる非日常的な景観演出が行われたこと。

さらには、総来場者数については、計画未達となりましたが、千葉市動物公園で行った第２回開催については、テントエリアを９区画拡張するなど、１開催分の計画を上回る実績となっていることを評価しています。

なお、キャンセル待ちもあったとの報告から、初開催ではありましたが、一定の認知を得ることができたとともに、ニーズの高いコンテンツであると考えられます。今年度の開催により、リピーターなどの需要も見込まれることから、次年度以降の開催に期待ができるものと認められます。

次年度以降は、今年度の実施状況も踏まえ、改善を加えながら継続実施を検討していること等を総合的に勘案し、補助金精算額（８，１３５千円）のとおり、補助金を支払うことが妥当であるものと考えております。

最後に、当該事業の取組みが、次年度以降、内容等をさらに磨き上げながら継続され、千葉市におけるナイトコンテンツとして定着することにより、地域経済活性化や夜の都市景観造りに資するものとなることを期待します。